

2023年3月10日  
 株式会社 NTT ドコモ  
 東日本旅客鉄道株式会社千葉支社  
 千葉市

## 幕張新都心エリアにおいて MaaS 活用による 地域住民と来訪者の回遊性向上に関する取り組みを開始

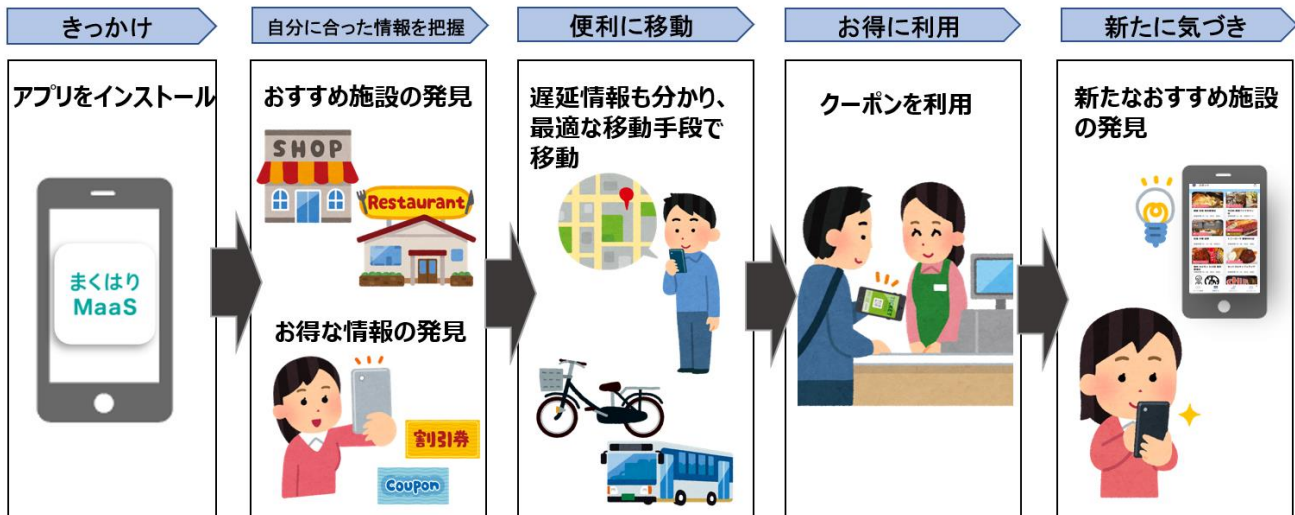
～MaaS アプリによる一人一人に合った魅力の発信と交通手段活用を提案～

株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）、東日本旅客鉄道株式会社千葉支社（以下、JR 東日本千葉支社）、千葉市は、幕張新都心エリアにおいて、MaaS 活用による地域住民および来訪者の回遊性向上に関する取り組み（以下、本取り組み）を、2023年3月15日（水）から2023年5月31日（水）まで行います。

本取り組みでは、専用アプリを通じて、個人の目的や趣味趣向に合わせた情報配信、住民や来訪者など個人の移動する目的に合った複数の交通手段の提供により、街の回遊を楽しむ仕組みを実現することで、幕張新都心エリアの回遊性向上を通じた地域活性化をめざします。

幕張新都心は、大型イベント会場、商業施設などを中心に多くの人々が訪れるエリアです。これまでドコモは、交通手段と幕張新都心のスポット情報（店舗情報やイベント情報）を、住民中心にアプリで配信することで、回遊性向上の効果を検証してまいりました。

2023年3月18日（土）には、JR 京葉線の新習志野～海浜幕張駅間に幕張豊砂駅が開業し、来訪者が増えることが想定されます。これを受け、幕張豊砂駅を含むモビリティ導線の拡充や、ユーザーごとにパーソナライズされたおすすめ情報を配信することにより、住民および、来訪者に幕張の魅力を届け、快適に移動することを支援します。



本取り組みでは、施設やイベント情報を拡充し、住民、来訪者といったさまざまな滞在理由や滞在履歴、来店履歴といった行動履歴を CPS 基盤<sup>※</sup>学習させることで、これまでよりきめ細かく個人の趣味趣向やタイミング・時間など行動に合わせたおすすめの内容を配信できるようにします。

また、初めて幕張新都心エリアを訪れた来訪者でも安心して快適に移動できるように、幕張新都心エリアの移動に便利な交通手段を確認し、連携する各交通事業者の外部アプリに遷移して、簡単に予約・利用できる機能を提供します。経路検索機能においては、電車、路線バスの遅延情報が反映され、ユーザーは最新の運行情報をもとに予期せぬ待ち時間を回避した快適な移動が可能になります。これらにより、外出頻度の増加や周遊性の拡大につながるかを検証してまいります。

ドコモと JR 東日本千葉支社および千葉市は、本取り組みの結果を踏まえ、幕張新都心における移動や体験を便利で魅力的なものとし、より一層の地域活性化に資するサービスの改善や機能拡張の検討を進めてまいります。

※ CPS 基盤とは NTT スマートデータサイエンスセンターが開発中の技術であり、実世界で得られるデータを収集・処理・活用する技術です。

## 検証の概要

### 1. 取り組みの概要

#### (1) 実施期間

2023年3月15日(水)～2023年5月31日(水)

#### (2) 対象エリア

千葉市美浜区 幕張新都心エリア

#### (3) 対象者

幕張新都心エリア近隣の住民、学生、就業者、他エリアからの来訪者

#### (4) 特徴

個人の趣味趣向に寄り添ったおすすめ施設情報の配信、また、施設以外のイベントやモビリティなど豊富なスポット情報をアプリで提供します。

##### ・ユーザーにマッチしたおすすめ情報配信

ドコモが保有する顧客情報（ユーザーの許諾に基づき収集・分析した購買・契約・位置情報など）に加え、新たに幕張新都心エリアの店舗・施設に設置したビーコンから取得されるユーザーの来訪データおよびアプリログデータ（位置、時間、操作履歴）をCPS基盤に学習させることで、よりユーザー個人の関心・状況に合った情報<sup>※1</sup>をPush配信します。Push配信では行動経済学の「ナッジ<sup>※2</sup>」を活用したメッセージにより、お客さまの潜在ニーズに働きかけることで、メッセージ開封率やスポット来訪率の向上など行動変容につながるか検証します。

##### ・豊富なスポット・イベント情報をお届け

幕張新都心エリアの施設・店舗情報との連携を昨年度から大幅に拡充しました。また、幕張新都心エリアで過ごす時間を一層楽しくする地域イベント情報をマップに表示、配信いたします。

##### ・多様な交通サービスとの連携でスムーズな移動をサポート

電動キックボードやシェアサイクルを含む幕張新都心エリアの多様な交通サービスと連携したことにより、マップでポートの位置や利用方法が確認できることに加えて、各種交通事業者との連携により外部アプリに遷移して予約・利用できるため、初めて訪れた方でも安心して便利に移動できます。

## ・リアルタイムな遅延情報を考慮した最適な移動をご案内<sup>※3</sup>

列車、路線バスなどの現在の運行状況<sup>※4</sup>をもとに、最適な経路や列車を選ぶことができるため、予期せぬ待ち時間を回避した移動が可能になります。「情報の見える化」によって、ビジネスやおでかけの快適な移動をサポートします。

### 日々の生活で気づかなかった 施設・店舗・イベントの発見



### 目的地まで、次世代モビリティ等豊富な 交通手段から選択可能



## 2. アプリの利用方法と概要

### (1) 利用方法

App Store、Google Play ストアから「まくはり MaaS」と検索するか、以下の QR コードを読み取り、アプリをダウンロードしてください。ダウンロード後は、普段お使いのアカウントを用いて本サービスの利用が可能です。詳細は、以下の「まくはり MaaS」公式ホームページにて確認ください。

提供開始日：2023年3月15日（水）

対象 OS：iOS15 以上、Android9 以上

(アカウントは、d アカウント、Google、Apple、Facebook の ID の利用が可能です。)



「まくはり MaaS」公式ホームページ

[https://www.makuharimaas.com/?utm\\_source=press\\_release&utm\\_medium=news&utm\\_campaign=ma\\_kuhari\\_maas\\_2023](https://www.makuharimaas.com/?utm_source=press_release&utm_medium=news&utm_campaign=ma_kuhari_maas_2023)

- \* 「QR コード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- \* 「d アカウント」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- \* Google、Google Play は、Google LLC の商標です。
- \* Apple は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- \* Facebook は Meta Platforms, Inc.の登録商標です。

### 3. 各者役割

ドコモ	アプリ「まくはり MaaS」の開発・提供
JR 東日本千葉支社	リアルタイム経路検索の提供・シェアサイクル機能（Ringo Pass）との連携
千葉市	企画検討支援（課題・ニーズの提供）

### 4. その他協力企業<sup>※5</sup>

日本電信電話株式会社	NTT スマートデータサイエンスセンターにおける、モビリティ運用に資する予測・レコメンド技術開発
NTT コミュニケーションズ	千葉市及び幕張関連施設との連携・調整/MaaS アプリ協賛店舗の開拓/ 各種プロモーション
イオンモール株式会社	イオンモールアプリとの連携によるクーポンの提供・告知協力

### 5. アプリ「まくはり MaaS」のダウンロードキャンペーン

2023年3月18日（土）、19日（日）の2日間（各日10:00～15:00）、幕張豊砂駅改札前の特設ブースにて、アプリ「まくはり MaaS」のダウンロードキャンペーンを実施します。この機会にぜひ幕張豊砂駅へお越しください。

※1 本技術は、CPS 基盤を用いて、ドコモが自社の独自データを活用した技術です。

※2 「ナッジ」とは、「そっと後押しする」という意味を持つ行動経済学用語であり、人々が世間一般的に望ましいとされる行動です。（例：健康促進、疾病予防）を自発的に選択できるよう促す取り組み全般のことです。

※3 「リアルタイム経路検索」は、各交通機関の運行情報をリアルタイムに反映し、遅れなどが発生した際はそれらを加味した経路検索結果を表示するサービスです（列車の運休および一部の臨時列車には対応していません）。

※4 すべての路線が対象ではありません。

※5 幕張メッセ関連企業懇談会に参画されている商業施設・宿泊施設などにプロモーションのご協力をいただいています。